

令和5年度 事業所における自己評価結果 (公表)

公表 令和5年10月20日

事業所名：島田市こども発達支援センター ふわり

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○		・定期、親子並行それぞれ配置されているが、協力しあっている ・フリー保育士を配置し、職員休暇時に対応している	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		・園児の状況に応じて、棚や玩具類などの配置について、都度見直しを行っている	・より過ごしやすい環境になるよう考えていきたい
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・玩具など、子ども自身が自分で選び、手に取りやすいところに置いてある ・毎日清掃、消毒を行っている	・園庭や花壇、駐車場などの草取りが間に合っていない
業務改善	5 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・参画まではいかなくても、広く意見は聞いてもらえている	・保育時間外の所で、話し合いの場を作りたい
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○		・R5.8~9月保護者による事業所評価実施	・全職員がいただいた全ての意見に目を通し、業務改善につなげるよう努力している
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○		・島田市のホームページにて公開(R5.10月) ・利用保護者に向け、保護者の評価及び職員の評価結果をメールで知らせた	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	・第三者評価(外部)は未受審	・検討中

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	改善目標
業務改善	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・月2回以上職員研修実施 ・外部講師による指導、助言(年3回) ・ケース検討、エピソード検討を月2回実施 ・その他外部研修に参加 	・外部研修も再開されたものが多いので、積極的に参加を促したい。
	適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		・アセスメントシートを利用し、複数人で話し合いながら児発管を中心に、子どもの状況把握及び支援計画作成をしている
11		子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	△		・施設独自のあらわれ記録、アセスメントシートを活用	・他に適したアセスメントツールがあるか、検討していきたい
12		児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
13		児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	○			
14		活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・翌週の活動について各クラスで話し合い、その後全体で確認している	・忙しいと、主活動担当者任せになってしまうことがあるので、振り返りを大切にしたい(親子並行担当)
15		活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの興味に合わせて、やりたい遊びができるよう用意している ・活動内容など、柔軟に計画している ・行事についても、児の姿に応じた内容を検討している 	<ul style="list-style-type: none"> ・児によっては、同じ遊びばかりになってしまうこともある ・子どもの姿や興味を第一に考え、計画・実施していくことが大切
16		子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		・活動については、子どもの様子を見て、臨機応変に対応できるようにしている	
17		支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日朝礼に全員参加し、打ち合わせをしている ・打合せに参加できなくても内容を確認できる仕組みがある 	
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		・クラス内だけでなく、必要な情報を全体で共有している		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	改善目標
適切な支援の提供	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・児発管、管理者がチェックし、必要に応じ助言をしている	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・3ヶ月に1回以上、モニタリングをし、必要であれば計画の見直しをしている	
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通したもっともふさわしい者が参画しているか	○		・定期通園、親子並行通園それぞれにおいて、月1回以上、相談支援事業との連絡会を実施している	・できるだけ全担任が参加できるよう、日程を調整している
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		・月1回乳幼児発達支援連絡会を実施(福祉課、健康づくり課、学校教育課、発達相談係、ふわり相談、ふわり児発)	
	23 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		・看護師が中心になって行っている ・必要に応じて、受診同行もし、把握に努めている ・協力医療機関…島田市立総合医療センター小児科	・看護師が中心になって行っているが、管理者、児発管に必ず確認をとっている
	24 医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援の為に、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		・園訪問をしたり、支援計画を共有するなどしている ・在籍園の先生に、来ていただくこともあった	
	25 保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・移行(転園・利用終了)前に交流保育を実施 ・引き継ぎ書を作成するとともに、移行支援会議を実施 ・移行(転園)後も、園訪問などでフォローしている ・園訪問で話す機会を大切にしている。	・園(移行先、在籍)の先生にもふわりに見学にきていただきたい(親子並行担当) ・職員研修として、保育園施設見学を実施
	26 小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・保護者の了承を得た上で、引き継ぎ書を作成するとともに、事前に移行支援会議を実施 ・入学後の様子観察(授業参観等) ・全てではないが放課後等デイサービスとも引継実施	
27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・今年度、施設見学研修未実施 ・年3回、臨床発達心理士に助言をいただいている(研修)	・見学受入れはしている ・施設見学研修も行いたい	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	改善目標
関係機関や保護者との連携	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		・隣接する大津保育園と日常的に交流がある	・公立保育園との交流も今後増やしていきたい
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		・児発管が主に参加している ・市の子育て支援ネットワーク会議にも参加	・参加後の報告(情報共有)をより丁寧にしていきたい
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・保育の内容について、理解のある保護者が多くありがたい ・送迎時や連絡ノートを使い、児の様子を保護者と伝えあっている	・保護者参加行事を通して、子どもの状況等を更に共有していきたい
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	△		・保護者の相談にはその都度対応している ・保護者研修会、保護者懇談会を実施した	・保護者の希望に応じて、研修内容を決めていきたい
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・年度始め、もしくは利用契約時に必ず説明	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		・年に5回面談(支援計画について説明)を実施し、保護者から同意を得ている	
	34 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・自分だけで答えられない場合は、他職員に相談している ・必要があれば、立ち話ではなく、面談を設定するようにしている	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・定期通園児の保護者会(ふわり会)がある	・親子通園、並行通園の保護者の懇談会なども今後実施していきたい
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・第三者委員を選任し、苦情解決体制を整えている ・第三者委員への報告会を年2回開催	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	改善目標
保護者への説明責任等	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・園だよりを紙面およびメールにて配布している ・行事などの保護者の感想をおたよりで共有し、保育の目的や方法などを伝えている ・月1回の保護者説明会(月はじめの会)も実施 	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員、誓約書を提出している ・年度当初に、個人情報の取り扱いについて保護者に説明及び保護者からも確認書を提出していただいている ・個人情報の書かれた書類は、鍵のかかるキャビネットに保管し、許可なく園外へ持ちださないことを徹底 	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	△		<ul style="list-style-type: none"> ・園に招待はしていないが、散歩先で交流するなど、地域の方とのかわりがある ・民生児童委員さんなどとも交流がある ・施設見学は積極的に受け入れ、事業所の紹介をしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが明けたばかりなので、今後更に期待したい ・ふわりの良さを、地域の方にもっと知っていただく機会があると良い
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にマニュアルの見直し、確認を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子通園、並行通園の訓練も実施していきたい
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・月1回以上避難訓練を実施している ・年2回、隣接保育園との合同避難訓練も実施している 	
	43	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・入園児及び年度始めに看護師が中心になり確認 ・個票に記録し、全体にも情報共有している 	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、該当する児がいない ・年度初めに、アレルギーの有無について全園児確認している 	

R 5 事業所における自己評価結果(公表)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	改善目標
非常時等の対応	45	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか	○		・事例が起きた時すぐ、朝礼で報告するとともに記録に残している ・記録作成→周知が素早くできている	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・虐待防止について、園全体で保育を振り返る会議をもった ・外部の虐待防止研修を受講	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		・保護者にはどんな時に行うかを書面で取り交わしている(保護帽や腕の抑制帯の着用について) ・「不適切な保育」の問題とも絡めて、全職員で話し合いをしている	・今後も、常に保育の内容について検討していきたい

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。